



学校訪問

部活動

第五中学校

町屋1-37-16

生徒が部活動を紹介します
吹奏楽部



▲全員で基礎練習をしています



▲部内発表に向けて練習中です

活動日は日曜日を除くほぼ毎日、月曜日から金曜日は朝練があります。また、コンクールの前になると日曜日や祝日も練習が入ります。活動内容は、音出し、基礎練習、歌唱、呼吸法訓練、楽曲練習、ミーティングです。時期により、体力アップトレーニングを練習前に行う時もあります。

五中吹奏楽部は、このように、練習がとてつもないハードですが、その練習の成果がしっかりと出て、2年連続東京

「どこでも読書」らしい環境があるから、一日小では多種多様な本を楽しめるのです。一日小には、「どこでも読書」「読み聞かせ」「すわのりタイム」など、いろいろな読書活動があります。これらの読書活動は、朝の時間や休み時間、家に帰ってからなどで行われます。つまり、一日小の子どもたちは、図書の時間以外でも読書を楽しんでいるのです。

これから、私たちは読書活動を楽しみ、「読書の一日小」という新たな伝統を創っていきたいと思います。

執筆 井草春 大宮羽海 高橋美希代

都吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞しました。

現在、私たちは、アンサンブルコンテスト、吹奏楽の集い、卒業式に向けて、「音程」や「音色」を課題にして練習に励んでいます。アンサンブルコンテストでは金賞を目指し、吹奏楽の集い、卒業式では地域の人や先輩方に喜んでもらえるような演奏を目指していききたいです。

これからも、私たちは、部員全員が心をひとつにして、より多くの人が感動できる素晴らしい演奏ができるように、日々努力して頑張りたいと思っています。

部長 2年 阪本真理明

学校自慢

第一日暮里小学校

西日暮里3-7-15

学校の自慢を児童が紹介します



▲ブックランド



▲メディアランド

第一日暮里小学校では、1年生から6年生まで、みんなたくさん本を読んでいます。昨年度の総貸出冊数は2万5765冊、一人当たりでは平均133・8冊読んでいることになりました。なぜ、一日小の子どもたちは、たくさん本を読むのでしょうか。

一日小には、2つの図書館があります。1つはブックランドです。低学年が読みやすい絵本から高学年が楽しめる物語まで、さまざまなジャンルの本があります。もう1つはメディアランドです。調べ学習で使う、多方面の分野の本や世界で活躍した人の伝記の本などがあります。

これら2つの図書館の蔵書数は1万1090冊、まさに本の宝庫。このようなすば

「どこでも読書」らしい環境があるから、一日小では多種多様な本を楽しめるのです。一日小には、「どこでも読書」「読み聞かせ」「すわのりタイム」など、いろいろな読書活動があります。これらの読書活動は、朝の時間や休み時間、家に帰ってからなどで行われます。つまり、一日小の子どもたちは、図書の時間以外でも読書を楽しんでいるのです。

これから、私たちは読書活動を楽しみ、「読書の一日小」という新たな伝統を創っていきたいと思います。

執筆 井草春 大宮羽海 高橋美希代

都吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞しました。

現在、私たちは、アンサンブルコンテスト、吹奏楽の集い、卒業式に向けて、「音程」や「音色」を課題にして練習に励んでいます。アンサンブルコンテストでは金賞を目指し、吹奏楽の集い、卒業式では地域の人や先輩方に喜んでもらえるような演奏を目指していききたいです。

これからも、私たちは、部員全員が心をひとつにして、より多くの人が感動できる素晴らしい演奏ができるように、日々努力して頑張りたいと思っています。

部長 2年 阪本真理明

防災部活動レポート

南千住第二中学校

隅田川永久水利活用訓練 11月29日

区内4か所目となる隅田川の河川水を利用した永久水利施設が完成。防災区民組織や南千住第二中学校レスキュー部などが訓練を行いました。C級ポンプで隅田川から水を吸い上げ、リレー形式で送水。最後は西川区長の合図で、一斉放水が行われました。

あらかわ今昔ものがたり

あらかわの歴史と伝説

その97 お正月のおめでたい神様

～七福神巡りに行こう！～

今年もあと残りわずか。もうじきお正月。今から楽しみだね。ところで、お正月といえば、行事の一つに「初詣」があるよね。家族そろってお宮やお寺に参りし、「よい年でありますように」、「健康でありますように」とお祈りするよね。

江戸最古の「谷中七福神」

中でも古いのが江戸最古といわれている「谷中七福神」。初めは、不忍池の弁財天、谷中感応寺の毘沙門天、長安寺の寿老人(以上台東区)、日暮里青雲寺の恵比寿・大黒・布袋(以上荒川区)だった。田端西行庵の福祿寿(北区)もその後の、青雲寺の布袋様は隣の修性院に、西行庵の福祿寿は近くの東覚寺に移されたんだって。時代によって巡る場所に移り変わりがあつたんだね。今の谷中七福神は、台東区の不忍弁天堂の弁財天・長安寺の寿老人・護国院の大黒天・天王寺の毘沙門天、荒川区の修性院の布袋・青雲寺の恵比寿、北区の東覚寺の福祿寿だよ。中でもこりり笑顔の修性院の布袋(区指定文化財)は特に人気だよ。

お勧めの七福神は？

お勧めなのが、できたてホヤホヤの「新春下町七福神」。南千住のジョイフル三ノ輪(弁財天)、日暮里の経王寺(大黒天)、啓運寺と養福寺(毘沙門天)、修性院(布袋)、青雲寺(恵比寿)、台東区の元三島神社(寿老人)、真源寺(福祿寿)を巡るコースだよ。お雑煮やお節を頂いた

「奥の細道矢立初めの地」子ども俳句相撲大会

参加者(作品)募集

2人1組で俳句を披露し合い、横綱(優勝)の座を競います。3月12日(土)の千秋楽(本大会)を目指して、ぜひ、投句してください。

対象 区内在住・在学の小学生

応募方法 1チーム2人1組で、2句の俳句(お題は「春」)を作成し、2人の氏名・ふりがな・住所・電話番号・学校名・学年・チーム名・チーム名の由来・意気込みを明記し、お申し込みください。1月14日(木)必着 *未発表の句に限ります

*選考の上、千秋楽出場チームを決定します

応募・問合せ 〒116-0003 荒川区南千住 6-63-1 荒川ふるさと文化館 ☎ (3807) 9234

ばしょう君

江戸最古の「谷中七福神」

お勧めの七福神は？

お勧めなのが、できたてホヤホヤの「新春下町七福神」。南千住のジョイフル三ノ輪(弁財天)、日暮里の経王寺(大黒天)、啓運寺と養福寺(毘沙門天)、修性院(布袋)、青雲寺(恵比寿)、台東区の元三島神社(寿老人)、真源寺(福祿寿)を巡るコースだよ。お雑煮やお節を頂いた

布袋(以上荒川区)、田端西行庵の福祿寿(北区)もその後の、青雲寺の布袋様は隣の修性院に、西行庵の福祿寿は近くの東覚寺に移されたんだって。時代によって巡る場所に移り変わりがあつたんだね。今の谷中七福神は、台東区の不忍弁天堂の弁財天・長安寺の寿老人・護国院の大黒天・天王寺の毘沙門天、荒川区の修性院の布袋・青雲寺の恵比寿、北区の東覚寺の福祿寿だよ。中でもこりり笑顔の修性院の布袋(区指定文化財)は特に人気だよ。

※東京国立博物館本館1階、第11展示室(彫刻)で、4月17日まで公開。

養福寺の毘沙門天(平安後期)

問合せ 荒川ふるさと文化館 ☎ (3807) 9234